

楽しく生きよう！

ワークショップ in 東京

～ 意識の変容 シンプルな自己治癒力の高め方 ～

末期がん、余命宣告を生き抜いた2人が

その叡智を1日に凝縮し、お伝えします。



余命数か月の腎臓がんから35年
ホリスティック経営コンサルタント

余命半年の進行がんを乗り越え20年
魂のシンガーソングライター

寺山心一翁

杉浦貴之

『意識の変容』を促す寺山心一翁スマイルワークショップと、
『命の無限の可能性』を引き出す杉浦貴之の歌・ライブワークとの融合！

寺山心一翁

1936年東京生まれ。1984年に腎臓がんを患う。手術、抗がん剤、放射線による治療を続けたが、がんが肺など他部位への転移で末期状態になる。「数か月の命」と言われながら、多くの気づきから、ホリスティックな癒しの中でがんが自然治癒。その後、世界各地で、自らの体験発表や自然治癒に関する講演、愛と癒しのワークショップを行っている。現在、(有)寺山心一翁オフィス代表取締役、フィンドホーン財団フェロー、著書『がんが消えた』(日本教文社)他。

<http://www.shin-terayama.jp/>

杉浦貴之

1971年生まれ、愛知県岡崎市在住。シンガーソングライター&命の雑誌「メッセンジャー」編集長。28歳で特殊な腎臓がんを患い、「余命半年、2年以上の生存率0%」宣告。手術から20年経った現在、「命はやわじゃない」を伝えるため、がんになる前より元気に全国を駆け回る。「奇跡体験！アンビリバボー」、「誰も知らない泣ける歌」など多数出演。2010～2018年「がんサバイバーホノルルマラソンツアー」を主宰。2011年「命はそんなにやわじゃない」(かんき出版)を出版。

<http://www.taka-messenger.com/>

2019年 10月21日(月) 10:00～16:00 (9:30開場)

【参加費】 一般 17,000円 『メッセンジャー』定期購読者 15,000円 (食事は各自)
(寺山&杉浦による)スマイル☆スマイルワークショップリピーター 14,000円

【会場】 ポタニク・ラボラトリー(株)7Fセミナールーム 【定員】20名

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2丁目1-14 赤尾興産ビル

【予約・問合せ】 080-4110-7342 i_wakui@yahoo.co.jp (涌井)

【主催】 チームメッセンジャー 【協力】 寺山心一翁オフィス 予約コード⇒

